

公益社団法人ガールスカウト日本連盟

2019 年度

事業報告書



わたしが変わる。
未来が変わる。

2019年度 事業報告書

目次

● 2019年度 総括	1
● 事業実施報告	
日本のガールスカウト運動 100周年事業関連	4
教育プログラム	5
成人のトレーニング	9
組織と運営	12
会員	13
社会との関係	14
財政	18
● 2019年度民間助成金	19
● 2019年度世界連盟への寄付	19
● 2019年度他団体役員等就任状況	20

2019 年度総括

日本のガールスカウト運動 100 年の年である 2020 年に次の 2 つのゴールに到達できるように、団、都道府県連盟、日本連盟が一丸となり 4 つの戦略テーマに取り組みました。

戦略計画のゴール：

- [ゴール 1] 少女と若い女性が能力を伸ばし、リーダーシップを発揮する機会をより多く提供する
- [ゴール 2] 少女と若い女性が社会を変える力をつける

戦略テーマと 2019 年度取り組みの総括

① 運動にかかわる仲間の拡大

一人でも多くの少女と女性に力をつける機会を提供するために、運動に関わる仲間の拡大を目指します

多くの少女と女性の関わりを深めるために、ガールスカウトの日・おやこでチャレンジ・春の体験集会などの全国一斉活動呼びかけ、県連盟および団での積極的取り組みが進んでいます。

さまざまな人々への関わりを広げるために、100 万人とつながるキャンペーンを軸に、「認知・理解・共感・体験・入会」へと、「つながり」の質を高めていくことを目指し、社会への接点をより多く持つ取り組みが進んでいます。この取り組みを後押しすべく、SNS 上で時期やターゲットを集中させた広告を実施しました。同時に、団・県連盟での SNS 発信が増えました。また、日本連盟だけでなく、他団体や地域メディアの SNS 等で紹介されるなど、仲間の拡大のための広報の拡充が進んでいます。また、体験集会のノウハウを共有するために、各地で取り組まれている事例をウェブ上で紹介し、その活用も進んでいます。

一方で、団での基本的な教育活動の拡充を目指し、ウェブページを活用し、年少部門の集会例の共有をおこないました。今後は活用が促進されるよう取り組みを進めていき、団での集会が充実していくことを期待します。また、年長部門およびユース年代の事業では、ガールスカウト活動を通じて培った力をさらに発展させられるよう取り組んでいます。このことは、該当する年代だけでなく、年少の会員にとってのロールモデルを顕在化させ、その後の自分たちの活動のイメージへとつながっていると考えています。

県連盟・団組織運営の支援では、新任連盟長への研修、連盟長会議を通し、連盟内のコミュニケーションの活性化と、団・県連盟に関わるすべての人が「じぶんごと」として活動・運営に関わることを促進しました。

継続率の拡大のために、各県連盟において重点的に取り組むべき課題発見の一助としていただくべく、県連盟に対し会員の動向に関するデータを共有しました。また、年長年代の活動プログラムの充実のために、レンジャー年代を対象とした

モデル的な活動を実施し、一定の成果を出すことができました。ユース年代については、3年目となる Japan International Youth Event を計画しましたが、新型コロナウイルスの影響で中止としました。

以上の取り組みにより、前年度と比較し、会員数を維持または増加させた団は 310 カ団（前年 328 カ団）となりました。一方都道府県連盟では、会員数を維持または増加させた県連盟は、12 県連盟（前年 8 府県連盟）となりました。また、これまで前年度比 100%を維持することが難しいと考えられてきた首都圏の 2 都県連盟がそれぞれの取り組みを進め、少女会員 100%以上、あるいは会員数 100%以上を達成できたことは大きな成果であり、その事例が共有され有効に活用されることを期待しています。

② 社会に対するガールスカウトの「はたらきかけ」を拡大

少女と女性にとってよりよい社会の実現を目指します

社会に対するガールスカウトの「はたらきかけ」を拡大するために、2016 年度より取り組みを始めた「コミュニティアクション チャレンジ 100」は、取り組み開始エントリー数が年々増加し、2019 年度中には 92 プロジェクト（昨年度 86 プロジェクト）がエントリーされました。

「コミュニティアクション チャレンジ 100 アワード」については、広く認知していただけるよう、日頃関係のある団体の SNS を活用し周知をおこないました。また、審査員に外部の方にも入っていただき、「第 1 回コミュニティアクション チャレンジ 100 アワード表彰式」を開催しました。

シニア部門を対象とした地区事業、レンジャー部門を対象とした全国キャンプ、ユース年代を対象とした事業では、少女と女性にとってよりよい社会の実現の障壁となっていることをテーマとして取り上げ、それらの事業の参加者が変化のための行動を起こしています。この活動をさらに支援するために、指導者の育成のための取り組みを促進しました。Stop the Violence キャンペーンの教育プログラムである Voices Against Violence プログラムの取り組みを促進するためのパッケージプログラムが完成し、さらに社会への「はたらきかけ」を増していきます。

高校生年代および大学生年代それぞれに対しジェンダーに対する意識調査をおこない報告書を作成しました。高校生年代については、国会議員ほかジェンダーに対して関心のある団体等への報告会をおこない、問題提起をするほか、ガールスカウトがこの問題に取り組む意義についても明確に示すことができました。

これらの取り組みにより、戦略計画の 2 つのゴールに対し、歩みを進めたものと考えています。

③ 活動を持続するための財政基盤の強化

活動の質と健全な財政を維持することを目指します

会員内外の資金調達手段拡充としては、100 周年のための寄付であった「みらい募金」の終了に伴い、新しいマンスリー募金を開始しました。

グッズ事業の収益性拡大のために、販売方法・在庫管理の一元化を図り管理費

の削減を図りました。また新規製品を開発し、売り上げ増を目指しましたが、2月下旬からの新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、3月の売り上げが伸び悩みました。

保有施設の効率的運営については、第91回定時総会においてガールスカウト会館の保有について売却も含め検討することとなり具体的折衝を始めました。その結果、東京都認可保育園を誘致することができ、賃貸事業を開始することとなりました。ひきつづき、保有施設を生かし財政の安定化を目指します。

管理費支出の効率性追求は、テレワークの導入を初め、事務機器の見直し、管理費支出の効率化を図りました。また、就業規則の変更など、事務局体制の健全な効率化の検討を進めています。

適正な会計処理を継続するために、日本連盟では適宜公益等認定委員会および会計顧問等と相談し、公益法人会計基準に則り処理を進めています。9月に実施された、公益法人への内閣府立ち入り調査においても特段の指摘はありませんでした。また、正会員である県連盟についても、適正な会計処理を支援するために、本年度は決算報告書を通しての確認を行ないました。その結果、大多数の県連盟では必要な書類の整備がされていることを確認しました。一方で課題もありましたので、必要書類の整備に対して働きかけを進めます。

全体財政計画の見直し再構築については、新しい戦略計画と期間を合わせるため、2020年度に取り組みます。

④ 100周年事業を契機としたガールスカウト運動の強化

少女と女性にエンパワメントの機会を提供する団体であり続けることを目指します

全会員が100周年事業に参加できるよう、100周年記念バッジを制定し、100周年記念事業等への参加の方法をガールスカウトニュースで紹介するなどその取り組みを進めています。また、県連盟が日本連盟の100周年を機に県内で資金調達ができるよう、資金調達のためのサポートブック（パイロット版）を発行しました。

2020年1月30日（香蘭女学校での女子補導会東京第1組の第1回集会から100年後）には、100周年特設サイトをオープンし、ガールスカウトアンバサダーや応援団、歴史、記念イベントの紹介を始めました。

ガールスカウト経験者が声を上げられる仕組みとして、Facebookのイベントを活用した取り組みを開催し、2,068人にリーチできました。今後拡大を予定しています。

以上、戦略計画2018-2020に基づき、活動を進めて参りましたが、2020年1月以来世界を震撼させている新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年度以降の活動については、その根幹から見直しをせざるを得ない状況にあります。これまで100年間この運動の真髄として受け継がれてきたもの、そして活動によって蓄積してきたものを再認識することを始めるきっかけとなる年度末となりました。

以上

日本のガールスカウト運動 100 周年事業関連

事業名	コミュニティアクション チャレンジ 100 アワード
実績	<p>エントリー件数 92 件 活動報告件数 66 件 表彰式 10 月 14 日 (月・祝) 参加者 66 人</p> <p><受賞プロジェクト></p> <p>コミュニティアクション賞 そなえよ乙女 (そなえの極み乙女) 歩く国際協力・オラブプロジェクト (チームオラブ)</p> <p>チャレンジ賞 西日本豪雨災害復興支援ボランティア (奈良教育大学ユネスコクラブ)</p> <p>ピンクリボンプロジェクト (PRG) いじめをなくそう! (平城東中学校生徒会) ジェンダーバイアスをなくそうプロジェクト (にじいろ)</p> <p>日能研賞 ありがとうの輪を広げよう~ガールだヨ! 全員集合~ (神戸地区協議会 SR ミーティング in 神戸まつり 2018)</p>

事業名	100 万人とつながるキャンペーン																								
実績	<p>コンタクト総数 452,490 (内体験数 68,259)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">コンタクト数</th> <th colspan="2">内体験数</th> </tr> <tr> <th>子ども</th> <th>大人</th> <th>子ども</th> <th>大人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>都道府県連盟</td> <td>190,145</td> <td>257,703</td> <td>33,792</td> <td>30,782</td> </tr> <tr> <td>日本連盟</td> <td>2,485</td> <td>2,157</td> <td>1,851</td> <td>1,834</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>192,630</td> <td>259,860</td> <td>35,643</td> <td>32,616</td> </tr> </tbody> </table>		コンタクト数		内体験数		子ども	大人	子ども	大人	都道府県連盟	190,145	257,703	33,792	30,782	日本連盟	2,485	2,157	1,851	1,834	合計	192,630	259,860	35,643	32,616
	コンタクト数		内体験数																						
	子ども	大人	子ども	大人																					
都道府県連盟	190,145	257,703	33,792	30,782																					
日本連盟	2,485	2,157	1,851	1,834																					
合計	192,630	259,860	35,643	32,616																					

事業名	ガールスカウト 100 年誌
実績	製作準備会 7 回: 社会を変えた 100 人への掲載者決定

事業名	国際ガールズメッセ
実績	実行委員会 4 回: 会場の確定 プログラムの検討

事業名	インターナショナルキャンプ
実績	<p>全体実行委員会 3 回: キャンププログラムの決定、現地実行委員会募集 (第 1、2 ターム)</p> <p>現地実行委員会オンライン説明会および会場ごとオンラインミーティングの開催</p>

事業名	100 周年バッジ
実績	3,388 枚

事業名	100周年に向けた資金調達活動（ファンドレイジング）
実績	みらい募金 8,007,153円（目標額7,000,000円） 助成団体への助成金依頼開始

事業名	100周年特設ホームページ
実績	100周年特設ホームページ公開（2020年1月30日（木））

教育プログラム

事業名	レンジャー年代 テーマ別キャンプ：FBM行動編
テーマ	#じぶん部メディア×社会 TAKE ACTION!!
期日	8月5日（月）～8月8日（木）
会場	戸隠ガールスカウトセンター
外部講師	・ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社 ダヴブランドマネジャー 鞆 咲良氏 ・ゲッティ・イメージズジャパン株式会社 党 彩野加氏・遠藤 由里氏
参加人数	レンジャー13県連盟31人、実行委員4人、理事1人

事業名	レンジャー年代 テーマ別キャンプ：(VAV)
テーマ	#じぶん部ジェンダー×社会 SPEAK OUT!!
期日	8月12日（月・振）～8月14日（水） ※台風の影響により1日短縮
会場	戸隠ガールスカウトセンター
外部講師	上智大学 教授 三浦まり氏
参加人数	レンジャー19県連盟42人、実行委員4人、理事1人

事業名	レンジャー年代 テーマ別キャンプ：GIRLS CHALLENGE CAMP （野営）
テーマ	自然を ^{まな} 学び・ ^{まな} 楽しむ
期日	8月12日（月・振）～8月16日（金）
会場	戸隠ガールスカウトセンター
外部講師	・NPO法人戸隠森林植物園ボランティアの会 ・長野地方気象台
参加人数	レンジャー22県連盟58人、実行委員4人、理事1人

事業名	ユース年代：国際イベント Japan International Youth Event 2019 →新型コロナウイルスの影響を考慮し中止
期日	2020年3月8日（日）～3月11日（水）
会場	国立日高青少年自然の家

事業名	ユースチャレンジプログラム
実績	プログラムをウェブにて公開。取組みを促進

事業名	地区シニア部門事業			
テーマ	VAV*プログラム (4会場)・FBM**プログラム行動編 (3会場)			
参加者総数	450人 (シニア 260人、レンジャー86人、その他 104人、実行委員 99人)			
	地区 (担当連盟) テーマ	期日	会場	参加人数
	北海道・東北地 (秋田県連盟) FBM 行動編	8月2日 (金) ~ 8月4日 (日)	秋田県青少年 交流センター	45人 (シニア 39人、レン ジャー6人) 実行委員 12人 (30歳 以下はその内1人)
	北関東地区 (群馬県連盟) VAV	9月14日 (土) ~ 9月16日 (月・祝)	群馬県青少年 会館	104人 (シニア 45人、レン ジャー29人、成人 30 人) 実行委員 21人 (30歳 以下はその内7人)
	南関東地区 (千葉県連盟) VAV	9月22日 (日) ~9月23日 (月・祝)	千葉県立手賀 の丘少年自然 の家	65人 (シニア 40人、レン ジャー1人、成人 24 人) 実行委員 18人 (30歳 以下はその内2人)
	北陸・東海地区 (福井県連盟) VAV	8月16日 (金) ~ 8月18日 (日)	福井県立芦原 青年の家	111人 (シニア 47人、 レンジャー30人、成 人 34人) 実行委員 15人 (30歳 以下はその内8人)
	近畿地区 (奈良県連盟) VAV	9月22日 (日) ~9月23日 (月・祝)	生駒山麓公園 ふれあいセン ター	55人 (シニア 39人、成人 16人) 実行委員 14人 (30歳 以下はその内4人)
	中国・四国地区 (香川県連盟) FBM 行動編	9月22日 (日) ~ 9月23日 (月・祝)	香川県青年セ ンター	49人 (シニア 37人、 レンジャー12人) 実行委員 9人 (30歳 以下はその内2人)
	九州・沖縄地区 (熊本県連盟) FBM 行動編	10月12日 (土) ~10月14日 (月・祝)	ユースピア熊 本	21人 (シニア 13人、レン ジャー8人) 実行委員 10人 (30歳 以下はその内3人)

VAV* プログラム：Voices Against Violence プログラム（Stop the Violence キャンペーンの教育プログラム）

FBM**プログラム行動編：Free Being Me プログラム（パーソナルケアブランドダヴと世界連盟の共同開発プログラム）

事業名	国際理解支援事業
実績	<海外研修渡航費補助> 7県連盟 7件（1,000,000円） 千葉県連盟、神奈川県連盟、岐阜県連盟、静岡県連盟、愛知県連盟、大阪府連盟、和歌山県連盟
	<国際紹介状の発行> 15件（県連盟・団・協議会：12件、個人〔留学など〕：3件） 125人
	<国際交流申請> 15件（県連盟：6件、団：7件、協議会・有志グループ：2件、個人：0件）139人
	<招へい> 2件（県連盟：1件、団：1件）
	<ウェストパシフィックとの交流> 7件（報告のあった参加者 346人）

事業名	Greener × Greener II
実績	・平和のための寄付金 49,631円（2019年度） ・Greener×Greener II バッジ取得数 502枚

事業名	Stop the Violence キャンペーン
デートDV啓発キャンペーン	・デートDV防止全国ネットワーク主催ユースプログラムへのユース年代会員派遣
VAVプログラムの普及	・地区シニア部門事業での実施 4地区 ・レンジャー全国キャンプ #じぶん部ジェンダー×社会 SPEAK OUT!!を実施 ・「大学生だから考えたい、自分の未来」実施 9月7日（日） 参加人数：成人会員 2人、実行委員 2人 ・パッケージプログラム（小学校低学年・高学年）発行
調査	ジェンダーに関する女子高校生調査実施 ・院内集会「女子高生が考える、ジェンダーバイアスがなくならない原因と解決策」開催 6月18日（火） ・女子高校生調査報告書発行 ・男女共同参画推進フォーラムのワークショップへスピーカー派遣 8月30日（金） 於：国立女性教育会館 ジェンダーに関する大学生年代調査実施 ・大学生調査報告会（新型コロナウイルス流行により中止）
バッジ取得数	STV バッジ 25枚、VAV バッジ 639枚
Facebook ページ	フォロワー数 1,267人

事業名	Free Being Me (FBM) 第2弾
バッジ取得数	大好きなわたしバッジ 659枚、FBM行動編バッジ 463枚
プログラムの普及	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者養成数：大好きなわたし229人、行動編264人 ・地区シニア部門事業での取り組み 3地区 ・レンジャー年代テーマ別キャンプ#じぶん部メディア×社会 TAKE ACTION!! CAMPで実施
外部への普及	<ul style="list-style-type: none"> ・ダヴとの協働イベントの実施(17頁 他団体との連携参照) ・レンジャーを#じぶん部ファシリテーターとして養成し、ユニバーバ高校生インターンシップにて大好きなわたしを実施

事業名	オリンピックバッジ2020への取り組み
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・日本連盟版活動パック発行 2,500部 ・英語版、フランス語版、スペイン語版、アラビア語版をWAGGGSのホームページに掲載 ・バッジ取得数 3,211枚
	取り組み期限：2022年3月末に延長

事業名	防災・減災教育への取り組み	
支援金	2019年度に寄せられた支援金総額 1,379,980円 このうち、2019年の台風被害に対し、下記のご寄付をいただき、災害等支援金に預け入れた。 <ul style="list-style-type: none"> ・マレーシアのアジザ女王から1万ドル ・台湾連盟から見舞金105,977円 	
KIZUNA Day	期日	2020年3月11日(水)
	会場	全国各地
KIZUNA Line	実績	フォロワー数 1,480人
防災教育	実績	防災マイスターバッジ 1,506個
災害等支援金	実績	35万円(千葉県連盟、岩手県連盟、宮城県連盟、福島県連盟、茨城県連盟、長野県連盟) 登録費助成 7人

事業名	SDGsへの取り組み
実績	SDGsバッジの制定 SDGsバッジ取得数 5,182個 SDG5への取り組みをガールスカウト日本連盟活動の中心に置くことを宣言(2020年年始会長言)

事業名	ミャンマー連盟との協働事業：Reach Outプロジェクト
実績	9月14日(土)～16日(月・祝)学習会実施 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター ガールスカウト会館 参加者：ユース年代 日本連盟10人 理事、協力 트레이ナー3人 内容：プロジェクトを計画し、実施するための研修と各自のプロジ

	<p>エクト計画。プロジェクトマネジメント、WAGGGS の VAV プログラムについて、リプロダクティブヘルス&ライツなど。</p> <p>外部講師：柴千里氏（公益財団法人ジョイセフ）</p> <p>ミャンマー連盟は、自国内で実施</p> <p>2019年12月末は日程調整がつかず、その後は新型コロナウイルスの影響を考慮しミャンマー派遣は中止</p> <p>2019年9月～：参加者各自のプロジェクト実施、報告</p>
--	---

事業名	ワールドシンキングデイ
期日	2020年2月22日（土）周辺で実施
テーマ	Diversity, Equity and Inclusion
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・WAGGGS 発行活動パックの翻訳版の発行 ・特設ウェブサイトの開設 <p>Facebook と Twitter へのハッシュタグ投稿から、世界中のつながりを感じられる活動を集め、発信した</p>

事業名	戸隠ガールスカウトセンターを活用した教育の実践
期日	4月27日（土）～11月11日（月）
参加人数	18頁「財政：戸隠ガールスカウトセンターの管理運営」を参照

事業名	教材等の出版・販売
新規発行物	オリンピックバッジ2020活動パック、2020ワールドシンキングデイ活動パック

委員会名	プログラム開発特別委員会
実績	休止

委員会名	教育・指導者委員会
実績	年2回開催

成人のトレーニング

事業名	トレーナーセミナー（トレーナーの単元を認定）
第1回	<p>日時：9月14日（土）～9月16日（月・祝）</p> <p>会場：戸隠ガールスカウトセンター</p> <p>外部講師：石川淳氏（立教大学 経営学部教授）</p> <p>参加者数：トレーナー30人、実行委員3人、委員長、理事1人</p>
第2回	<p>日時：11月30日（土）～12月1日（日）</p> <p>会場：国立オリンピック記念青少年総合センター</p> <p>参加者数：トレーナー58人、実行委員4人、委員長、理事1人</p>
第3回	<p>日時：2020年2月1日（土）～2月2日（日）</p> <p>会場：大阪市立青少年センター KOKOPLAZA</p> <p>参加者数：トレーナー41人、実行委員4人、委員長、理事1人</p>

事業名	VAV アンバサダーフォローアップ研修（トレーナーの単元を認定）
概要	日時：4月28日（日）～4月29日（月・祝） 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター 外部講師：周藤 由美子氏（ウィメンズカウンセリング京都フェミニストカウンセラー） 参加人数：トレーナー46人、実行委員3人

事業名	オンラインによるトレーナー単元I取得
概要	期日：2020年1月16日（木）～3月31日（火） 取得者数：63人

事業名	Stop the Violence キャンペーン VAV 指導者研修会			
参加者総数	107人			
実績	期日	協力	会場	参加人数
	6月29日（土） ～6月30日（日）	—	ガールスカウト会館	21人
	10月26日（土） ～10月27日（日）	青森県連盟	アピオあおもり	15人
	11月16日（土） ～11月17日（日）	富山県連盟	ウイング・ウイング高岡 高岡市生涯学習センター	34人
	11月16日（土） ～11月17日（日）	鳥取県連盟	琴浦町生涯学習センター まなびタウンとうはく	13人
	11月23日（土・祝） ～11月24日（日）	奈良県連盟	橿原市中央公民館	11人
	2020年 2月8日（土）～ 2月9日（日）	兵庫県連盟	神戸市青少年会館	13人
	2020年 2月29日（土）～ 3月1日（日）	—	ガールスカウト会館 →新型コロナウイルスの影響を考慮し中止	—

事業名	ガールスカウトトレーナー認定講習会・審査会
期日	2020年1月12日（日）～1月13日（月・祝）
会場	国立オリンピック記念青少年総合センター
参加人数	プログラムトレーナー9人

事業名	プログラムトレーナー認定審査会
期日	2020年1月11日(土)
会場	ガールスカウト会館
参加人数	トレーナー候補者18人

事業名	トレーナー養成・育成勉強会
期日	11月24日(日)
会場	岡山市城東台学区コミュニティハウス
参加人数	25人(トレーナー候補者8人、養成・育成担当者17人)

事業名	性の多様性に対する対応についての研修
実績	講師の紹介

事業名	海外研修本部派遣(成人)	
第13回アジア太平洋地域会議	期日	8月13日(火)～8月16日(金)
	会場	台湾
	人数	13頁「第13回アジア太平洋地域会議代表派遣」参照
アジア太平洋地域若い女性の意思決定の場への参画ワークショップ	期日	8月11日(日)～8月12日(月・振)
	会場	台湾
	人数	1人(第13回アジア太平洋地域会議の青年代表)
ジュリエット・ロー セミナー 2019	期日	11月14日(木)～11月20日(水)
	会場	・ポーランド、プック ・メキシコ、アワカバニャ
	人数	2人(1会場に1人参加)

事業名	リーダーへの支援
実績	教材開発 ホームページ充実

事業名	リーダー養成講習・指導者研修
期日	年間
実績	・リーダー養成講習 194回(43都道府県連盟で開催) ・指導者研修 309回(417単位)(44都道府県連盟で開催)

事業名	リーダー養成講習・指導者研修 指導者派遣
実績	リーダー養成講習、指導者研修へのトレーナー派遣1回(島根県連盟)

事業名	トレーナーへの支援
実績	ホームページ「トレーナー向け情報」更新 トレーナーメール 8回配信

委員会名	成人トレーニング特別委員会
実績	年2回開催

組織と運営

会議名	連盟長会議
期日	11月9日（土）～11月10日（日）
会場	国立オリンピック記念青少年総合センター
参加人数	91人（47都道府県連盟）、理事10人

事業名	新任連盟長研修
期日	6月16日（日）
会場	ガールスカウト会館
参加人数	11人、理事3人

事業名	都道府県連盟への支援
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 47都道府県連盟に会員数目標値を提案し、各県連盟における取り組みを促進した。 ・ 首都圏4都県連盟への支援とミーティングをおこない、入会者増に向けて取り組み、一定の成果を上げた。 ミーティング：6月15日（土）、10月3日（木）、 2020年1月30日（木） ・ 組織拡充のための理事等派遣 北海道連盟、群馬県連盟、埼玉県連盟、長野県連盟、高知県連盟

会議名	顧問会
期日	2020年3月7日（土）→新型コロナウイルスの影響を考慮し中止
会場	ガールスカウト会館

会議名	評議員会
期日	12月7日（土）
会場	渋谷区総合ケアコミュニティ・せせらぎ

会議名	理事会・理事連絡会
期日	理事会 年7回／理事連絡会 年6回
会場	ガールスカウト会館

会議名	理事研修
期日	9月7日（土）～9月8日（日）
会場	ガールスカウト会館

会議名	監査
期日	5月6日（月・振）
会場	ガールスカウト会館

会議名	第91回定時総会
期日	5月25日（土）
会場	ガールスカウト会館

会議名	2019年9月22日臨時総会
期日	9月22日（日）
会場	ガールスカウト会館

事業名	第13回アジア太平洋地域会議 代表派遣
期日	8月13日（火）～8月16日（金）
会場	台湾
参加人数	5人

会議名	ガールスカウト推進議員連盟総会での活動報告
期日	6月18日（火）
会場	衆議院第一議員会館地下1階大会議室

事業名	地域支援事業
実績	自然災害見舞い・支援金 千葉県連盟、岩手県連盟、宮城県連盟、福島県連盟、茨城県連盟、 長野県連盟

委員会名	戦略検討特別委員会
実績	2021年度以降の戦略計画について協議を始めた

委員会名	組織・運営委員会
実績	年3回開催 3年連続で少女会員を増加させた団へのアンケート調査を実施し、 その結果を基に『団活動ヒント集』①②を作成。全団に配布した。

事業名	『Girl Scouts' News』の発行
実績	vol.5、vol.6を発行（全会員対象）

事業名	事務局の強化
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・費用を抑制した効率的な人員配置の実施 ・目標管理を強化するための目標・成果シートの改定 ・テレワークの試験導入

会員

事業名	おやこでチャレンジ（秋入会促進事業）
	春の体験集会（春入会促進事業）
実績	310カ団が会員数を前年度末より増加

事業名	ガールスカウトの日の促進
実績	イベント情報掲載98件 会員募集用のぼりを作成・配布

事業名	会員継続の支援
実績	小学生6年生およびその保護者、中学3年生、高校2年生年代への継続呼びかけチラシ、転居保護者向けチラシの作成、配布 など

事業名	会員データベースの活用
実績	・月末に前月末締めของ会員数を都道府県連盟に共有 ・会員数増加取り組みのためのデータや県連盟のリクエストによるデータを提供

事業名	会員の活動形態の検討
実績	成人会員の日本連盟直接登録についての検討を進めた

事業名	日本連盟 表彰	
実績	功労章	桐章6人、菊章9人、梅章18人
	永続奉仕章	70年1人、60年3人、50年28人、40年107人 30年184人、25年196人、20年235人、10年338人
	人命救助章	成人会員1人
	団永続章	70年5カ団、60年17カ団、50年25カ団、40年23カ団 30年13カ団、25年6カ団、20年3カ団、10年3カ団
	連盟永続章	50年2県連盟、25年2県連盟

事業名	施設団への支援
実績	登録費の補助（半額） 5カ団 40人

社会との関係

事業名	社会への発信のための全国活動
実績	<p><ガールスカウトの日> 期日：5月22日（水）前後の土曜日・日曜日に全国で実施 参加者：一般子ども6,897人、一般成人9,021人 合計15,918人 ・特設ウェブサイトの開設（「#ガールスカウトの日」「#ありがとうの輪」をつけて各地の活動を集約するサイト） 期間：4月22日（月）～6月11日（火） SNSによる有効投稿数 216件 ・ツイッターチャレンジ 5月22日（水）20時～21時 ツイート数 253件 ついっふるHOTワードランキング最高67位 togetter ページ（まとめサイト）ビュー数 3,692</p> <p><ガールスカウト夏チャレ> ・特設ウェブサイトの開設（「#ガールスカウト夏チャレ」をつけてチャレンジしているガールスカウトの姿を集約するサイト） 期間：7月11日（木）～9月30日（月） 投稿数：543件</p>

<p><国際ガールズ・デー> 期日：10月11日（金） ・特別イベント「私の未来を考える～AI時代に必要なSTEMとは～」 期日：10月11日（金）17：00～19：30 会場：ヒューリック南青山ビル5階 参加人数：女子中学生、女子高校生23人 協力：Girls in Tech Japan 協賛：マイクロン財団</p> <p><ワールドシンキングデイ> 期日：2020年2月22日（土） ・特設ウェブサイトの開設（世界とつながるガールスカウトの姿を集約するサイト） 期間：2020年2月5日（水）～2月28日（金） SNS掲載数436件 世界から届いたワールドシンキングデイカード10件掲載</p>

事業名	KIZUNA Day
期日	2020年3月11日（水）
会場	全国各地 →新型コロナウイルス感染拡大防止のため多くの会場が中止 Facebook KIZUNA Line でイベント「『KIZUNA Day 2020』に皆で話そう！」を実施

事業名	ガールスカウトのPR
実績	<p><SNS 広告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ガールスカウトの日」向け Twitter 動画広告 広告期間：5月21日（火）～5月22日（水） 対象：全国イベント情報掲載中の37都道府県の18～49歳の男女 目的：ガールスカウトに興味を持ちイベントに参加してもらう 広告表示回数：46,325 再生回数：19,301 ・おやこでチャレンジに向けた Instagram への動画広告 広告期間：10月28日（月）～11月27日（水） 広告地域：日本全国 対象：20～45歳子育てなどに関心のある保護者 広告表示回数：575,666 広告表示人数：303,353 クリック数3,006 <p><プレスリリース> 年間配信数：8件（PR TIMES）</p> <p><動画> 『Challenge, Change, For her world』制作</p>

事業名	広報資料の作成
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシ60,000部製作、年間配布数部47,990部 ・小冊子10,000部増刷、年間配布数8,945部 ・アクティビティレポート2018 32,500部 ・2020年カレンダー 800部（広報分）

事業名	ホームページ等の運営
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・日本連盟公式ホームページの運営 アクセス数：537,001（昨年度比 104.8%） 訪問者数：236,251 人（昨年度比 111.35%） 新規訪問者数 139,814（昨年度比 120%） ・日本連盟公式ブログの運営 サイトビュー数：22,344PV 公開記事数：17 記事 （2020 年 3 月 31 日時点）

事業名	SNS の活用
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ Facebook ページ ガールスカウト日本連盟ページ 総リーチ数 686,861 ガールスカウト Stop the Violence キャンペーン ページ 総リーチ数 79,910 Girl Scouts of Japan KIZUNA Line ページ 総リーチ数 33,893 ・ Twitter フォロワー数 1,964（昨年度比 101 増） 総インプレッション数 476,211 ・ YouTube 総視聴回数 84,753（昨年度比 115%） チャンネル登録数 896 人（昨年度比 127 増） ・ LINE 有効友だち数 2852（昨年度比 250 減） ・ Instagram フォロワー数 1,714 人

事業名	社会との連携
実績	<p><祝賀御列の儀への奉仕> 期日：11 月 10 日（日） 参加人数：350 人（東京都連盟）</p> <p><他団体事業（国際交流事業）への推薦></p> <ul style="list-style-type: none"> ・内閣府青年国際交流への推薦 推薦者 1 人、派遣決定者 0 人 ・独立行政法人国立青少年教育振興機構主催「ミクロネシア諸島自然体験交流事業」への推薦 派遣決定者 3 人

事業名	他団体との連携
実績	<p><国立防災科学技術研究所> 包括連携協定調印式 日時：8 月 28 日（水）会場：経団連会館 防災の科学講演会開催：東京都（参加者 40 人） 防災科学教室の開催：北海道、東京都、愛知県、和歌山県 （参加者総数 421 人）</p> <p><ケア・インターナショナル ジャパン> 「Walk in Her Shoes キャンペーン」ジュニア・アンバサダー 期間：2020 年 3 月 8 日（日）～5 月 31 日（日） 参加人数：レンジャー 56 人</p>

<ダヴ>

ワークショップ「Free Being Me 大好きなわたし」(子どもキャンプ含む)

ダヴ×企業(団体・学校)×ガールスカウト

開催県・開催回数

北海道3回、岩手県2回、宮城県2回、埼玉県1回

東京都2回、千葉県1回、広島県2回、愛媛県2回

合計：15会場 一般(成人・子ども)のべ4,420人

<国立青少年教育振興機構>

「秋のキッズフェスタ」体験ブース出展協力

期日：10月26日(土)

参加人数：8人

ブース体験者数：223人

<文部科学省>

省庁連携事業「子ども震ヶ関見学デー」体験ブース出展協力

期間：8月7日(水)～8月8日(木)

参加人数：10人

ブース体験者数：635人(子ども421、大人214)

<環境省×東京都交通局>

「クールチョイス&スマートムーブ

TVアニメ『ヒーリングっど♥プリキュア』タイアップポスター掲出

報告数：全国22カ団

<ESD活動支援センター>

「グリーンチャレンジデー」スタッフ協力

期間：10月5日(土)、6日(日)

参加人数：10人

<プラン・インターナショナル・ジャパン>

「夏休み読書感想文」大学生審査員協力

参加人数：7人

<教育協力NGOネットワーク(JNNE)>

「世界一大きな授業2019」

期日：5月15日(水)

会場：衆議院第二議員会館

参加人数：4人(中学生・高校生のガールスカウト)

<株式会社ワコール>

ツボミスクール開催 開催件数：2件3コース

<NTT東日本>

公衆電話の使い方啓発教材の活用

教材申し込み：25件(東日本のみ)

開催件数：16件(東日本14件、西日本2件)

<(一社)日本損害保険協会>

「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」参加協力

入賞：佳作：4カ団

<朝日新聞社>

教材『地球教室』基礎編、応用・研究編の提供

財政

事業名	ガールスカウト会館の管理運営
実績	ガールスカウト会館の賃貸事業の検討・実施

事業名	戸隠ガールスカウトセンターの管理運営
実績	春期利用：4月27日（土）～7月5日（金） 宿泊利用189人 日帰り利用176人 利用グループ17グループ
	夏期利用：7月12日（金）～8月30日（金） 宿泊利用2,501人 日帰り利用74人 利用グループ34グループ ディレクター13人 スタッフ44人
	秋期利用：9月1日（日）～11月11日（月） 宿泊利用150人 日帰り利用2人 利用グループ5グループ

事業名	助成金の獲得
実績	19頁「2019年度民間助成金」参照

事業名	寄付金の拡大
実績	ネット募金 116,972円 アフィリエイト 454,545円

事業名	戸隠を想う日
実績	戸隠募金 1,493,178円
	戸隠を想う日事業 「いこいこ戸隠2019-戸隠大好き！成人のつどい-」 期間：6月7日（金）～6月9日（日） 会場：戸隠ガールスカウトセンター 参加人数：27人

事業名	グッズ販売事業
-----	---------

事業名	賛助会員トレフォイルの集い
期日	10月6日（日）
会場	ホテルグランヴィア大阪 鶴寿の間
内容	講演会 豊谷久仁子氏（大阪府支部元支部長）
参加人数	37人

委員会名	財政検討特別委員会
実績	・ガールスカウト会館に関する検討 ・第3次財政計画検討期間の変更

委員会名	ファンドレイジング委員会
実績	年3回開催

2019 年度民間助成金

助成団体	事業名
一般社団法人霞会館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 引率リーダー渡航費補助 ・ 海外研修本部派遣（成人）補助 ・ 第 13 回アジア太平洋地域会議 ・ 100 周年国際キャンプ
独立行政法人国立青少年教育振興機構（子どもゆめ基金）	<ul style="list-style-type: none"> ・ VAV 指導者研修会 ・ TAKE ACTION FOR GIRLS CAMP ・ SPEAK OUT FOR GIRLS CAMP ・ GIRLS CHALLENGE CAMP
株式会社日能研	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティアクションチャレンジ 100 アワード協賛金
Micron Technology Foundation, Inc.	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国際ガールズデー特別イベント ・ 「AI と共に生きる時代の女子たち」
ガールガイド・ガールスカウト世界連盟	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 13 回アジア太平洋地域会議参加費補助

2019 年度世界連盟への寄付（2020 年 3 月末時点）

寄付金名	金額
国際友愛基金	1,403,204 円
サンガム指定寄付金	209,433 円

2019 年度他団体役員等就任状況

団体名	役職名
天皇陛下御即位三十年奉祝委員会 天皇陛下御即位奉祝委員会	奉祝委員
内閣府・男女共同推進連携会議	議員
文部科学省・独立行政法人青少年教育振興機構の評価等に関する有識者会議	委員
独立行政法人環境再生保全機構	地球環境基金運営委員会委員
独立行政法人国立青少年教育振興機構	ミクロネシア諸島自然体験交流事業総合評価委員会委員
独立行政法人国立青少年教育振興機構 体験の風をおこそう運動	推進委員会委員
	企画推進チーム員
公益社団法人国土緑化推進機構	『緑の募金』に係る運営協議会委員
	緑の少年団表彰審査委員会委員
公益社団法人日本キャンプ協会	理事
公益財団法人日本ユニセフ協会	顧問
一般財団法人日本ユースホステル	評議員
社会福祉法人中央共同募金会	評議員
特定非営利活動法人自然体験活動協議会	副代表理事
文部科学省委託事業「青少年の体験活動の推進 [体験活動推進プロジェクト]」	自己肯定感向上プロジェクト推進会議委員